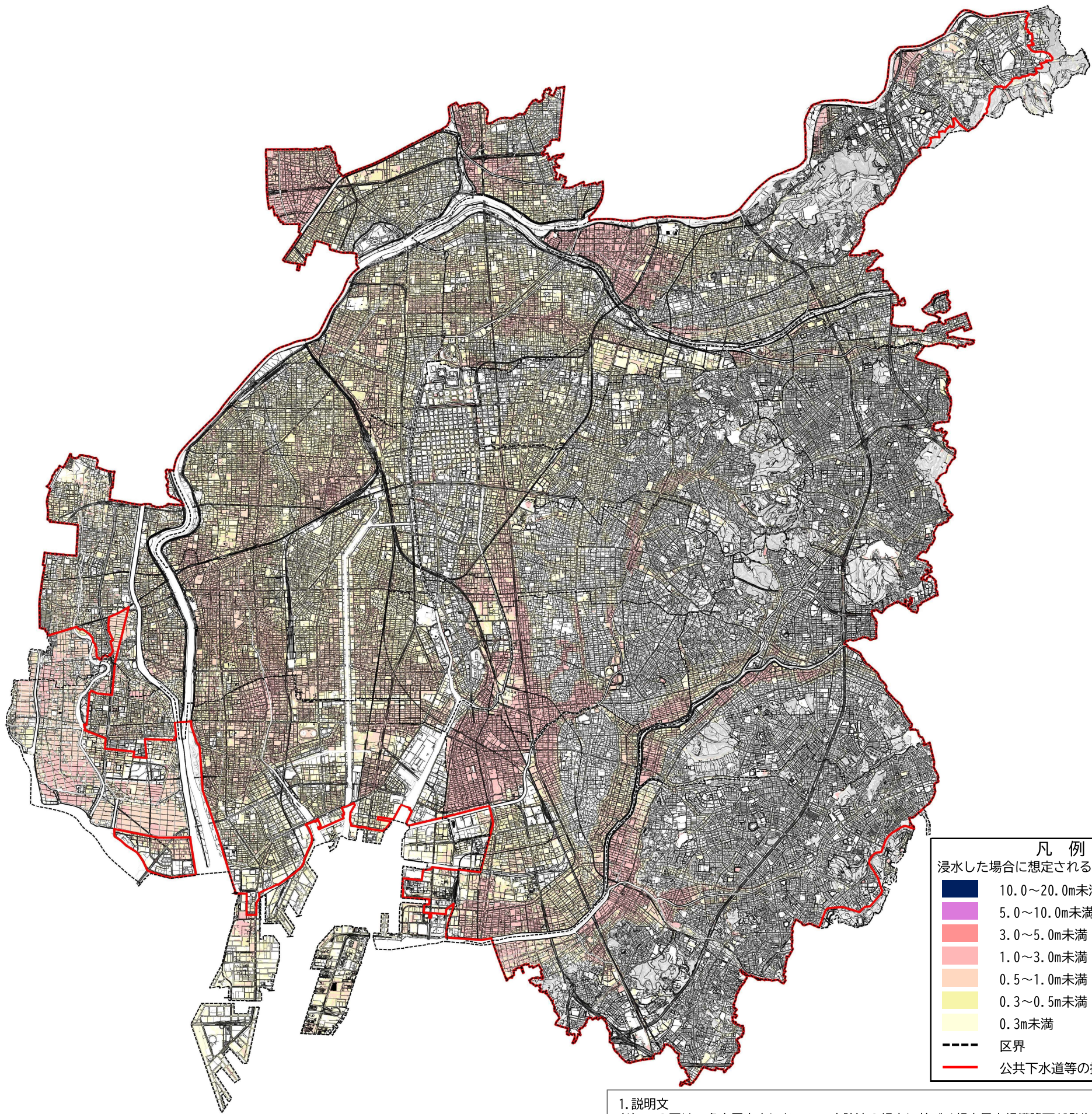
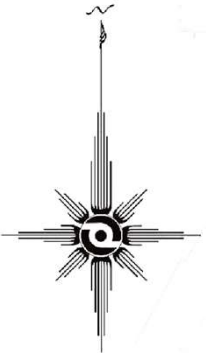


雨水出水浸水想定区域図 (想定最大規模降雨)



凡 例	
浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
	10.0～20.0m未満
	5.0～10.0m未満
	3.0～5.0m未満
	1.0～3.0m未満
	0.5～1.0m未満
	0.3～0.5m未満
	0.3m未満
	区界
	公共下水道等の排水区域

1. 説明文
- (1) この図は、名古屋市内において、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が発生した場合に、浸水が想定される範囲やその深さを表した図面です。
- (2) この図は、令和2年度末時点の名古屋市内の下水道等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨（1時間雨量156mm、24時間総雨量836mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
- (3) この図において、水防法第14条の2第2項第3号及び第4号の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域（赤枠）のうち浸水が想定される区域（着色部）で示しています。
2. 基本事項等
- (1) 作成主体：名古屋市
- (2) 指定年月日：令和4年6月1日
- (3) 告示番号：名古屋市告示第331号
- (4) 指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項第3号及び第4号
- (5) 指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間雨量156mm、24時間総雨量836mm）
- (6) その他計算条件等：雨水ポンプ・樋門については、排水先河川の水位が、氾濫の危険がある水位まで上昇した場合などにポンプ停止・樋門閉鎖を行う条件としています。
3. 備考
- シミュレーションの実施にあたっては、指定の前提となる降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水が発生する可能性があります。

0 1,000 2,000 4,000 m S=1/100,000(A3)